

The Reversed Song, A Lecture on Shiro-Kitsune (The White Fox)

Lecture-Performance, 2018

狐の伝説「信太妻」をレクチャーパフォーマンスで語り直す。岡倉覚三（天心）は、1913年ボストンで、『信太妻』を原作に『The White Fox』というオペラの台本を書き上げるが、未完に終わる。だが実は、隠されていたもう一つのオペラの台本『しろきつね』があった。本作では『しろきつね』の解説と、劇中の狐の歌の重要性を検証し、狐がかつて担っていたものや、狐がいなくなった現在と私たちを再考する。

Now, I will introduce one line from the opera "The White Fox"

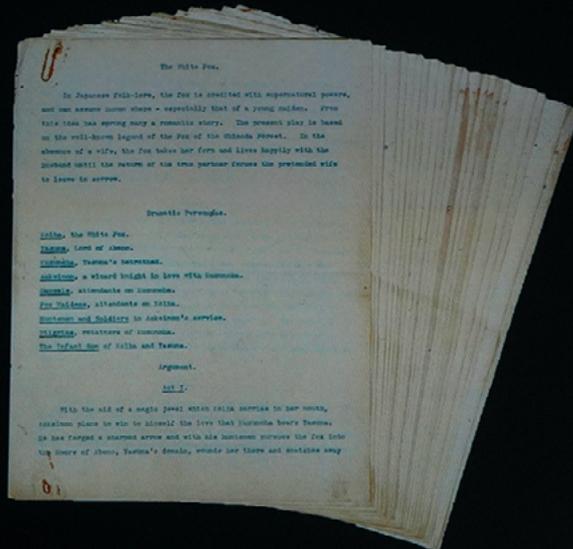
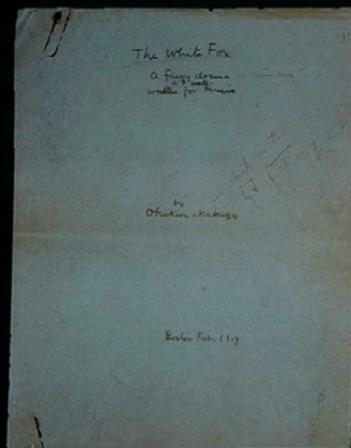


Photo by Nozomi Sawamoto

If you miss me, come to see me, show your face to me
I will be in Shinoda, the forest of the Izumi
Urami (Translation: being in sorrow, seeing the backside)
I am Kuzunoha (Translation: a leaf of Kudzu)



Photo by Nozomi Sawamoto



Photo by Nozomi Sawamoto



Photo by Nozomi Sawamoto

103系統のケンタウロス Centaurus on Route 103

Audio tour on city bus, 2019

鑑賞者が実際に横浜市営バス（103系統）に乗車し、横浜市内にある旧根岸競馬場第一等観覧席を訪れる、オーディオツアー型の作品。鑑賞者は乗車中に、旧根岸競馬場にまつわる語り（レクチャー）をオーディオプレイヤーで視聴しながら、手元の冊子に掲載された画像を参照する。黄金町付近のバス停を出発し、丘の上にある終点の根岸台まで向かう約20分の体験。

旧根岸競馬場第一等観覧席は幕末からの歴史を持ち、戦時中は日本海軍、戦後はGHQの印刷工場という時代を経て、今も横浜の丘の上に廃墟となって建つ。数年前には、隣接する米軍居住区の返還が合意され、土地の再利用の声が上がり始めている。本レクチャーでは、この土地に建てるシンボルのモデル案を5つ提案した。鑑賞者は実際に現地に向かうバスに乗りながら、どのモデルが採択されるべきかを思考する。

Production Credit :
Research center design cooperation: Rui Itasaka
Photogram works: Keita Otsuka

Video ver: <https://youtu.be/gES-8eH2IZs>
Script: http://tomokosato.org/centaurus_script_201902.pdf



Photo by Nozomi Sawamoto



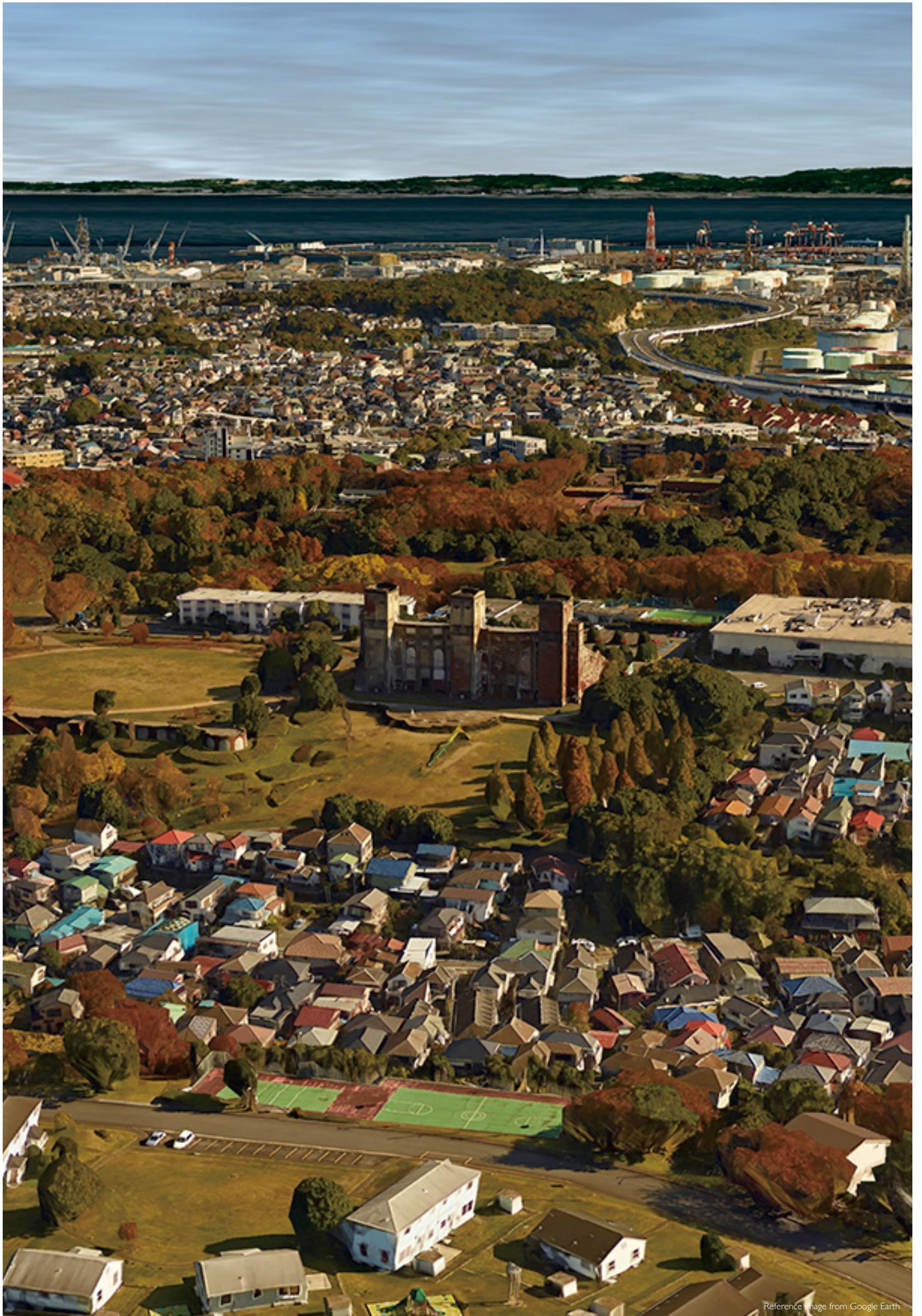
Photo by Nozomi Sawamoto



Installation view at Gallery Saitou Fine Arts
Guide video on monitor and guide books with pictures and audio
Photo by Keita Otsuka



Installation view at Gallery Saitou Fine Arts
Photogram on wall made by Keita Otsuka(大塚敬太)



Reference image from Google Earth



Photo by Masahiro Hasunuma

瓦礫と塔

The Debris and Tower

Lecture-performance, 2018

解体屋であるクルド人のアリ・Aへの地下の瓦礫に関する取材をもとに、東京の近代化のシンボルであった浅草の塔「凌雲閣」、そして関東大震災・東京大空襲後に建設された塔について再考するレクチャーパフォーマンス。

Production Credit :

Produced and Performed in "New Tokyo School Excursion Project:
Kurd Version" by Port B.



Photo by Masahiro Hasunuma



Photo by Masahiro Hasunuma



ふたりの円谷

Double Tsuburaya

Lecture-performance, 2019

特撮の神様である円谷英二と、1964年のオリンピックで銅メダルを獲得し4年後に自殺したマラソンランナー円谷幸吉、「ふたりの円谷」にまつわるレクチャーパフォーマンス。

円谷英二と円谷幸吉は、ともに福島県須賀川市出身。円谷英二が監修したウルトラマンシリーズから2話のエピソードをてがかりに、二人にまつわるトピックと、オリンピックを巡る複数の歴史が交差する。

Production Credit :

Produced and Performed in "New Tokyo School Excursion Project:
Fukushima Version" by Port B.





Photo by Kaya Tei

Museum

Lecture-performance, Video Installation, 2019

閉山した鉱山の坑道から3本の無声映画のフィルムが見つかったことを契機に建設が発案されている資料館についてのレクチャーパフォーマンスと、パフォーマンス公演をもとに構成したビデオ・インスタレーション。活動写真弁士・片岡一郎とのコラボレーションで、佐藤は資料館の建設案の詳細を述べるなか、片岡による3本の映画の上映会も劇中に行われる。鉱山が繁栄し、無声映画が活動写真弁士によって語られていた時代を参照するなか、その近代化の過程におきた出来事や、現代に引き継がれている断片が浮かび上がる。

Production Credit :

Collaboration performer: Ichiro Kataoka

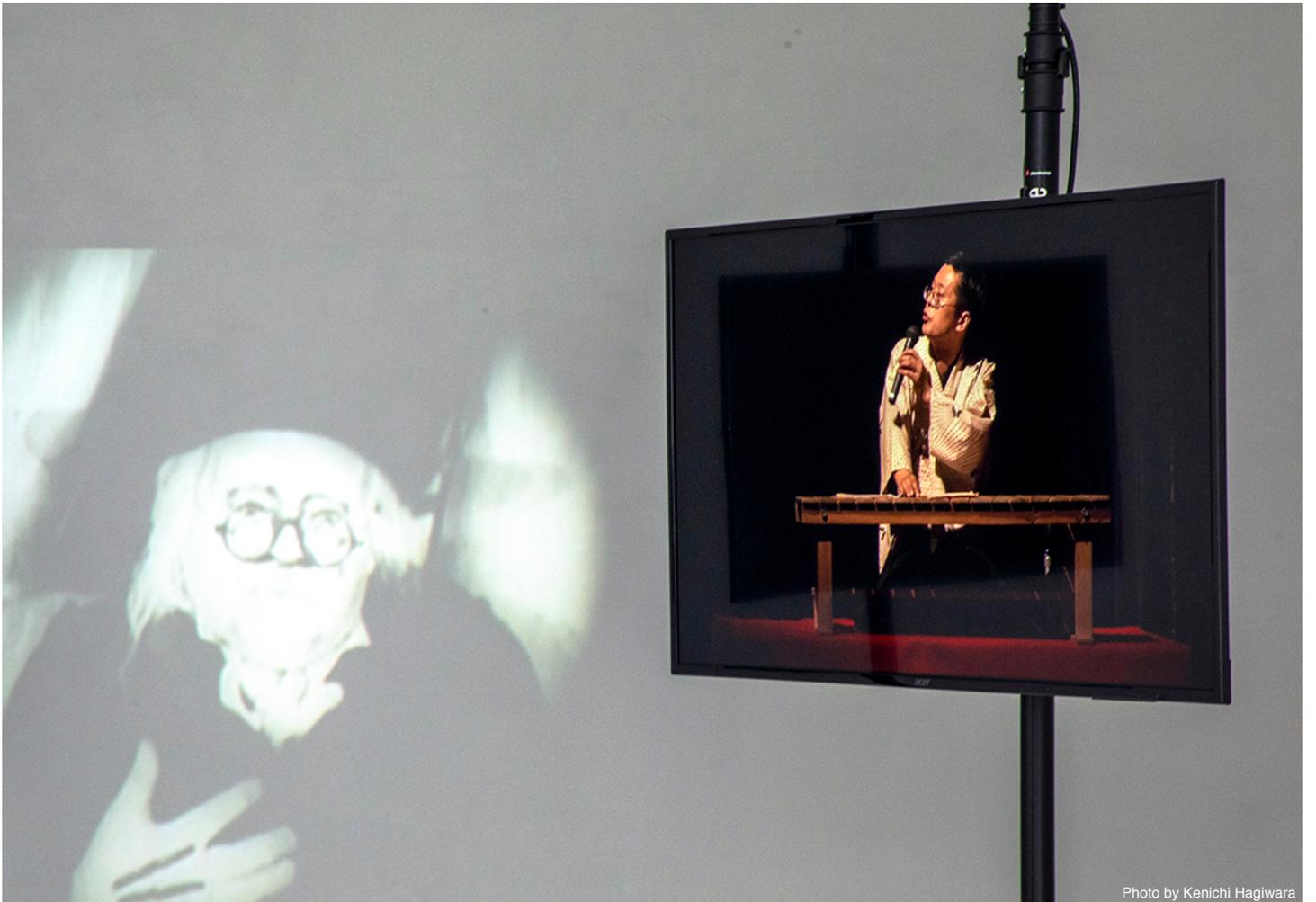
Graphic design: Yutaro Yamada



Photo by honkbooks



Photo by honkbooks



TOMOKO SATO

1990年長野県生まれ、神奈川県在住。2018年東京藝術大学大学院映像研究科メディア映像専攻修了。レクチャーパフォーマンスを主として「語り」による表現活動を行う

Web : www.tomokosato.org

E-mail: contact.tomokosato@gmail.com